

TOENEC

# 第94期 報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

ホームページアドレス  
<http://www.toenec.co.jp/>



印刷には地球にやさしい植物性  
印刷油インクを使用しています。

株式会社 トーエネック

# 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第94期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

ご高承のとおり、当期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、生産活動は緩やかに持ち直しているものの、欧州政府債務危機などを背景とした海外経済の減速、長期化する円高、原油価格の上昇、厳しい雇用情勢やデフレの影響など、依然として景気の先行きは不透明な状況となっております。建設業界におきましては、公共投資に一部底堅い動きがみられたものの、民間の設備過剰感が依然として残り、激しい受注・価格競争が継続するなど、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況下にありまして、当社は中期経営計画（平成21年度から23年度）に掲げた①収益向上を目指した受注戦略の推進、②経営効率の向上、③経営管理体制の強化、④人材の育成強化など、持続的成長戦略の足固めの諸施策を推進いたしました。

しかしながら、当期の個別業績は、厳しい低価格競争による売上総利益の減少や法人税率引下げによる繰延税金資産の取り崩しなどにより、次のとおりとなりました。

受注高	1,632億1百万円	(前期比 3.3%減)
売上高	1,634億7百万円	(前期比 0.9%増)
経常利益	25億5千2百万円	(前期比22.6%減)
当期純損失	1億4千7百万円	(前期比 — )

個別決算の当期純損失は第83期（平成13年3月期）以来11年ぶりとなり、大変厳しい収支状況ではありますが、安定的に株主の皆さまのご支援に報いるため、期末配当金は中間配当金と同じく1株につき5円とさせていただきます。

今後の景気見通しにつきましては、各種の政策効果などを背景に、景気を持ち直し傾向が確かなものとなることが期待されますが、建設業界におきましては欧州政府債務危機の影響や原油価格の上昇、これらを背景とした海外景気の下振れなどにより、国内景気が下押しされるリスクが存在し、また、国のエネルギー政策が見通せないなか、電力設備投資抑制の動きが当面継続することも想定されます。

こうした状況下にありまして、当社の経営環境は依然として厳しく、また先行きこの状況が継続するリスクも否定できないことから、この状況を将来の成長に向けた企業体質強化の好機として前向きに捉え、以下の中期経営方針（平成24年度から25年度）を策定いたしました。

## <中期経営方針>

### ○基本方針

「将来の成長を目指した事業基盤整備」

### ○重点方針

- ① 従業員自らが考え挑戦する企業風土の醸成
- ② 組織総合力の向上を目指した体制強化
- ③ 安定した利益を確保するための体制構築

この中期経営方針では、「お客さま満足度と従業員満足度の向上」を最優先に取り組むこととし、これまでの長年にわたる社会インフラの整備・維持の実績が当社の強みであることを従業員一人ひとりが誇りとして再認識した上でこれを原動力とし、自ら「お客さま・地域・社会に対し何が貢献できるか」を考え挑戦することのできる企業風土の醸成に重点を置きます。さらに、従業員全員が方針・方策を共有・理解し、組織総合力が発揮できる体制へと強化していく所存であります。

また、平成23年12月22日にお知らせいたしました建設業法上の資格取得申請に係る不正行為および工事用資材の架空発注につきましては、多大なご迷惑・ご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、これらの不正行為は、当社に対する信頼を著しく損ねるものであると重く受け止め、二度と同様の事象を発生させることのないよう、再発防止策を徹底し、コンプライアンスを強く意識した業務遂行に努めることで、皆さまから信頼していただける組織運営体制の再構築に、全力を挙げて取り組んでまいります。

株主の皆さまには、何卒今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月



代表取締役社長

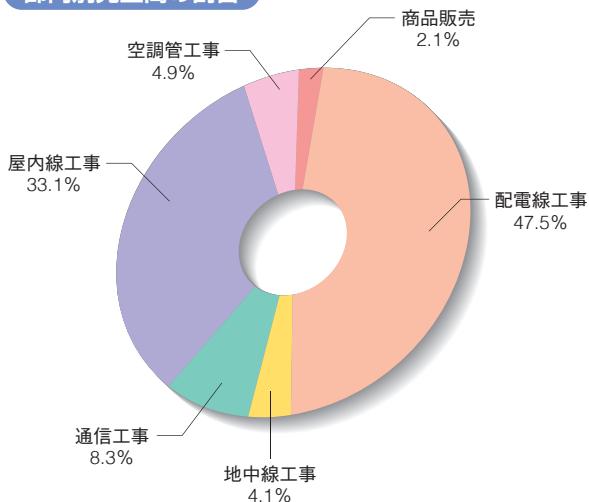
越智 洋

## 部門別の概況

(単位:百万円)

区 分	受注高	前期比	売上高	前期比
配電線工事	77,588	97.6%	77,677	97.9%
地中線工事	6,045	96.7%	6,660	114.1%
通信工事	14,529	84.1%	13,574	80.9%
屋内線工事	53,565	100.5%	53,999	112.5%
空調管工事	7,983	87.8%	8,007	93.9%
計	159,712	96.6%	159,918	100.9%
商品販売	3,488	103.0%	3,488	103.0%
合 計	163,201	96.7%	163,407	100.9%

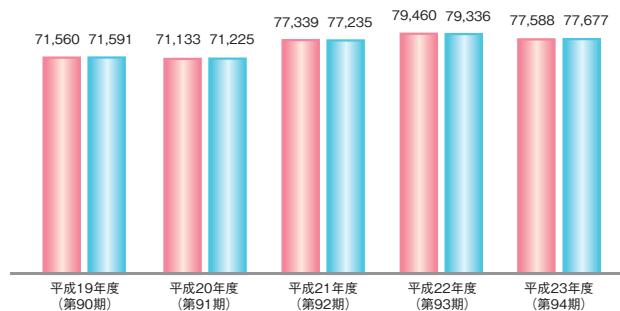
## 部門別売上高の割合



## 配電線工事

浜岡原子力発電所全号機の運転停止等の影響による電力会社の設備投資抑制などにより、前期に比して、受注高につきましては2.4%減、売上高につきましては2.1%減となりました。

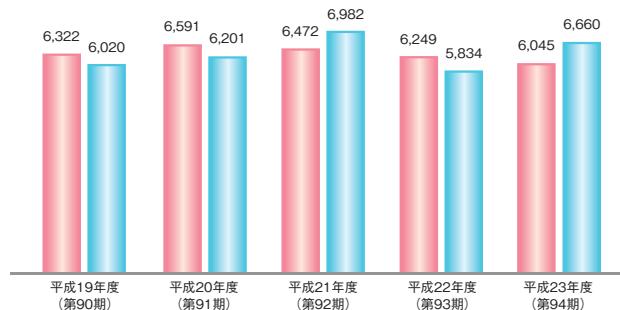
■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)



## 地中線工事

工場等の一般得意先工事の受注が減少したことにより、受注高につきましては前期に比して3.3%減となりました。売上高につきましては、期首手持工事の大型案件の完成などにより、前期に比して14.1%増となりました。

■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)



## 通信工事

移動体通信事業者の基地局小型化、発注時期の繰り延べなどにより、受注高につきましては前期に比して15.9%減となりました。売上高につきましても、当期受注完成の減少により、前期に比して19.1%減となりました。

■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)



## 空調管工事

建設会社等からの受注が減少したことにより、受注高につきましては前期に比して12.2%減となりました。売上高につきましても、当期受注完成の減少により、前期に比して6.1%減となりました。

■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)



## 屋内線工事

一般得意先および建設会社からの受注が増加したことにより、受注高につきましては前期に比して0.5%増となりました。売上高につきましても、期首手持工事の増加や当期受注完成の増加により、前期に比して12.5%増となりました。

■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)



## 商品販売

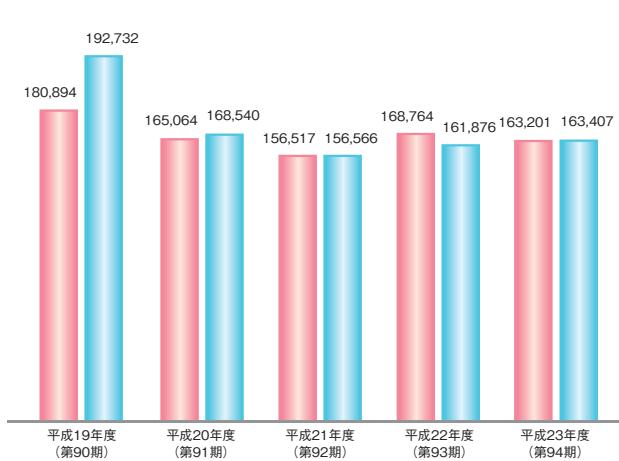
販売促進等に積極的に取り組んだことにより、売上高につきましては、前期に比して3.0%増となりました。

■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)

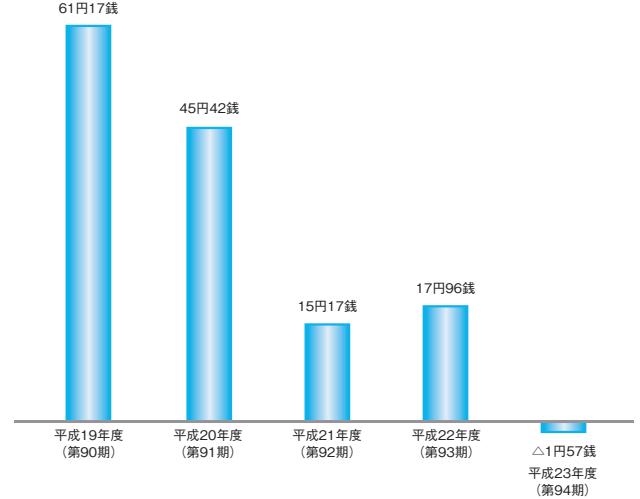


## ■ 受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高 (単位:百万円)

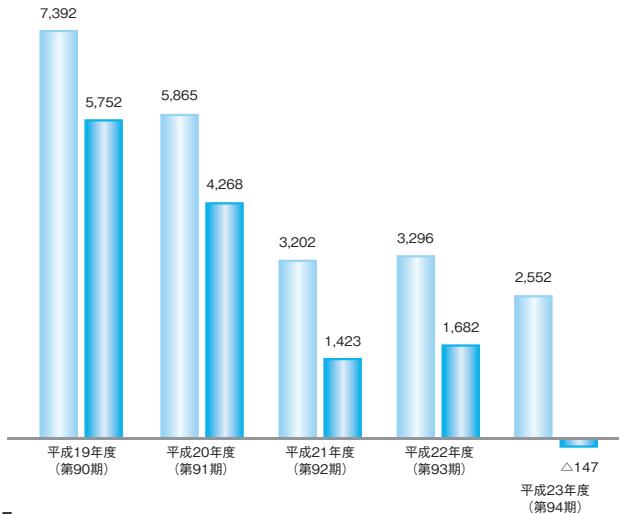


## ■ 1株当たりの当期純利益

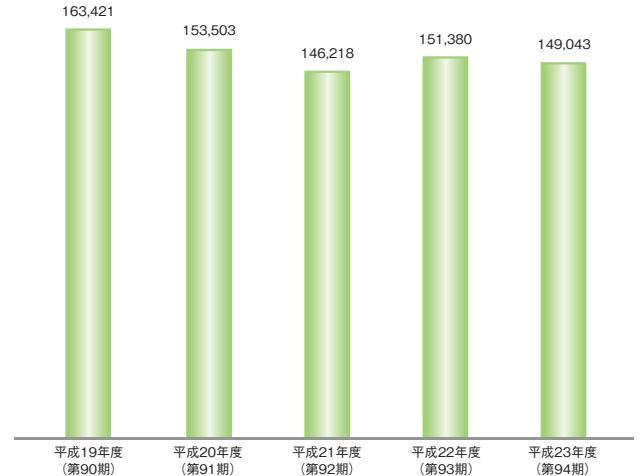


## ■ 経常利益・当期純利益

■ 経常利益 ■ 当期純利益 (単位:百万円)



## ■ 総資産 (単位:百万円)



# 個別決算の状況

## 貸借対照表

平成24年3月31日現在  
(単位：百万円)

資産の部	
<b>流動資産</b>	<b>85,149</b>
現金預金	11,794
預け金	10,000
受取手形	2,117
完成工事未収入金	40,555
有価証券	9,996
未成工事支出金	3,161
材料貯蔵品	2,462
商品	59
繰延税金資産	1,924
未収入金	1,043
立替金	1,177
デリバティブ債権	661
その他	333
貸倒引当金	△ 137
<b>固定資産</b>	<b>63,894</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>46,208</b>
建物・構築物	14,241
機械・運搬具	4,413
工具器具・備品	701
土地	26,825
建設仮勘定	27
<b>無形固定資産</b>	<b>1,152</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>16,533</b>
投資有価証券	5,935
関係会社株式・関係会社出資金	456
長期貸付金	462
破産更生債権等	656
繰延税金資産	9,276
その他	993
貸倒引当金	△ 1,247
<b>資産合計</b>	<b>149,043</b>

負債の部	
<b>流動負債</b>	<b>45,348</b>
支払手形	4,661
工事未払金	24,473
短期借入金	3,700
リース債務	1,319
未払金	3,094
未払費用	5,245
未払法人税等	231
未成工事受入金	1,037
工事損失引当金	537
その他	1,047
<b>固定負債</b>	<b>34,793</b>
リース債務	5,750
退職給付引当金	28,964
その他	78
<b>負債合計</b>	<b>80,142</b>
純資産の部	
<b>株主資本</b>	<b>66,804</b>
資本金	7,680
資本剰余金	6,839
資本準備金	6,831
その他資本剰余金	7
<b>利益剰余金</b>	<b>53,700</b>
利益準備金	1,639
その他利益剰余金	52,061
海外市場開拓積立金	100
固定資産圧縮積立金	1,098
別途積立金	50,500
繰越利益剰余金	362
<b>自己株式</b>	<b>△ 1,416</b>
評価・換算差額等	2,097
その他有価証券評価差額金	1,783
繰延ヘッジ損益	313
<b>純資産合計</b>	<b>68,901</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>149,043</b>

平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで  
(単位：百万円)

## 損益計算書

<b>売上高</b>		
完成工事高	159,918	
兼業事業売上高	3,488	<b>163,407</b>
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	142,052	
兼業事業売上原価	3,152	<b>145,205</b>
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	17,866	
兼業事業総利益	335	<b>18,202</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		<b>15,956</b>
<b>営業利益</b>		<b>2,245</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	326	
その他	405	<b>732</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	350	
その他	75	<b>425</b>
<b>経常利益</b>		<b>2,552</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	4	
投資有価証券売却益	0	<b>4</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	63	
投資有価証券売却損	0	
投資有価証券評価損	46	
関係会社出資金評価損	174	<b>284</b>
<b>税引前当期純利益</b>		<b>2,272</b>
法人税、住民税及び事業税	279	
法人税等調整額	2,140	<b>2,420</b>
<b>当期純損失</b>		<b>147</b>

# 個別決算の状況

平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで  
(単位：百万円)

## 株主資本等変動計算書

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金 合計	利益剰余金 合計	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,680	6,839	54,784	△1,412	67,892
当期変動額					
別途積立金の積立			—		—
剰余金の配当			△936		△936
固定資産圧縮積立金の取崩			—		—
税率変更に伴う影響額			—		—
当期純利益			△147		△147
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		△0	△1,083	△3	△1,088
当期末残高	7,680	6,839	53,700	△1,416	66,804

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,736	453	2,190	70,082
当期変動額				
別途積立金の積立				—
剰余金の配当				△936
固定資産圧縮積立金の取崩				—
税率変更に伴う影響額				—
当期純利益				△147
自己株式の取得				△4
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46	△139	△92	△92
当期変動額合計	46	△139	△92	△1,180
当期末残高	1,783	313	2,097	68,901

## トーエネック陸上競技部の活動

▽第51回中部実業団対抗駅伝



▽名古屋駅伝



△犬山ハーフマラソン

# 連結決算の状況

## ■連結対象子会社

< 子 会 社 > 株式会社トーエネックサービス  
株式会社フィルテック  
統一能科建築安裝(上海)有限公司  
台湾統一能科股份有限公司  
TOENEC(THAILAND)CO.,LTD.  
TOENEC PHILIPPINES INCORPORATED

< 持分法適用会社 > PFI豊川宝飯齋場株式会社  
株式会社中部プラントサービス

## ■連結貸借対照表

平成24年3月31日現在  
(単位：百万円)

資産の部	
<b>流動資産</b>	<b>87,540</b>
現金預金	12,805
預け金	10,000
受取手形・完成工事未収入金等	44,478
有価証券	9,996
未成工事支出金	3,299
材料貯蔵品	2,467
商品	94
繰延税金資産	2,082
その他	2,453
貸倒引当金	△ 137
<b>固定資産</b>	<b>75,987</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>49,475</b>
建物・構築物	14,713
機械・運搬具及び工具器具備品	7,798
土地	26,884
建設仮勘定	79
<b>無形固定資産</b>	<b>1,202</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>25,309</b>
投資有価証券	15,147
繰延税金資産	9,353
その他	1,788
貸倒引当金	△ 979
<b>資産合計</b>	<b>163,528</b>

負債の部	
<b>流動負債</b>	<b>47,667</b>
支払手形・工事未払金等	32,792
短期借入金	3,976
リース債務	1,784
未払費用	5,699
未払法人税等	430
未成工事受入金	1,265
工事損失引当金	550
その他	1,168
<b>固定負債</b>	<b>34,789</b>
長期借入金	64
リース債務	5,593
退職給付引当金	28,972
役員退職慰労引当金	61
その他	98
<b>負債合計</b>	<b>82,457</b>
純資産の部	
<b>株主資本</b>	<b>78,860</b>
資本金	7,680
資本剰余金	6,839
利益剰余金	65,757
自己株式	△ 1,416
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>2,210</b>
その他の有価証券評価差額金	1,792
繰延ヘッジ損益	313
為替換算調整勘定	104
<b>純資産合計</b>	<b>81,071</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>163,528</b>

## ■連結損益計算書

平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで  
(単位：百万円)

<b>売 上 高</b>		
完成工事高	165,500	
その他事業売上高	3,869	<b>169,370</b>
<b>売 上 原 価</b>		
完成工事原価	146,403	
その他事業売上原価	3,404	<b>149,808</b>
<b>売 上 総 利 益</b>		
完成工事総利益	19,096	
その他事業総利益	465	<b>19,561</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		<b>16,721</b>
<b>営 業 利 益</b>		<b>2,839</b>
<b>営 業 外 収 益</b>		
受取利息及び配当金	219	
持分法による投資利益	381	
その他	321	<b>922</b>
<b>営 業 外 費 用</b>		
支払利息	362	
その他	130	<b>493</b>
<b>経 常 利 益</b>		<b>3,268</b>
<b>特 別 利 益</b>		
固定資産売却益	5	
投資有価証券売却益	0	<b>5</b>
<b>特 別 損 失</b>		
固定資産除売却損	110	
投資有価証券売却損	0	
投資有価証券評価損	46	<b>158</b>
<b>税金等調整前当期純利益</b>		<b>3,116</b>
法人税、住民税及び事業税	522	
法人税等調整額	2,079	<b>2,601</b>
少数株主損益調整前当期純利益		<b>514</b>
<b>当 期 純 利 益</b>		<b>514</b>

# 連結決算の状況

平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで  
(単位：百万円)

## ■連結株主資本等変動計算書

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,680	6,839	66,178	△1,412	79,286
当期変動額					
剰余金の配当			△936		△936
当期純利益			514		514
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		△0	△421	△3	△425
当期末残高	7,680	6,839	65,757	△1,416	78,860

	その他の包括利益累計額				純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,745	453	74	2,273	81,559
当期変動額					
剰余金の配当					△936
当期純利益					514
自己株式の取得					△4
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46	△139	30	△62	△62
当期変動額合計	46	△139	30	△62	△488
当期末残高	1,792	313	104	2,210	81,071

平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで  
(単位：百万円)

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,987
現金及び現金同等物の期首残高	32,252
現金及び現金同等物の期末残高	27,264

### 第49回技能五輪全国大会で銀・銅賞を受賞



◁愛知県代表  
小林健太郎選手  
(銀賞)



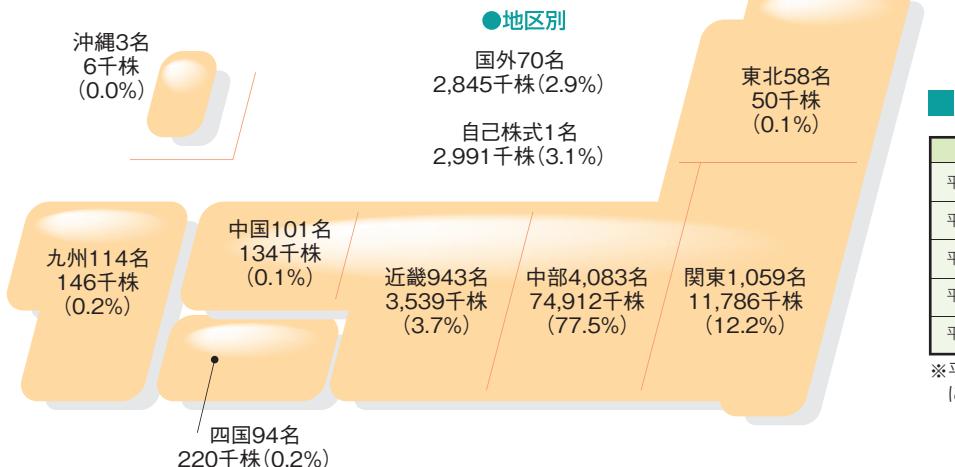
三重県代表 ▷  
大塚寛之選手  
(銅賞)

# 株式の状況

会社が発行する株式の総数  
200,000千株

発行済株式総数  
96,649千株

## ■株主の分布状況

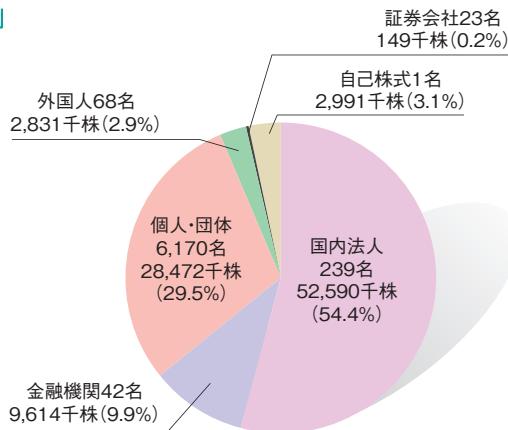


## ■1株当たり配当金額の推移 (円)

	中間配当金	期末配当金	年間
平成19年度	5	5	10
平成20年度	5	5	10
平成21年度	5	5	10
平成22年度	5	5	10
平成23年度	5	5*	10

※平成24年6月27日開催の第94回定時株主総会においてご承認いただきました。

## ●所有者別



## ■大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
中部電力株式会社	48,330	51.60
トーエネック従業員持株会	6,889	7.36
トーエネック共栄会	2,133	2.28
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	1,093	1.17
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,091	1.16
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,006	1.07
トーエネック岡崎協会持株会	687	0.73
日本生命保険相互会社	681	0.73
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	590	0.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	540	0.58

(注) 1.当社は、自己株式2,991千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 当社 最近の施工物件

### ■西部医療センター

平成23年5月、名古屋市が進める先導的プロジェクト「クオリティライフ21城北」の中核施設である名古屋市立西部医療センターが開院しました。

当社は、太陽光発電設備やコージェネレーションシステムの導入などの電気設備工事、およびPHSを利用したナースコール設備や電子カルテへ接続可能なシステムなどの情報通信設備工事を担当しました。



△名古屋市立西部医療センター東側アプローチ



△エントランスホール

### ■近畿大学情報処理教育棟(KUDOS)

平成23年9月、近畿大学の本部キャンパス(東大阪市)にある情報処理・通信機能を集約する情報処理教育棟(愛称:KUDOS)がリニューアルオープンしました。

当社は、サーバ・ネットワーク機器や各教室のパソコンの更新など、ブロードバンドコミュニケーション対応工事を行い、電力消費量を約50%削減しました。



△近畿大学情報処理教育棟(KUDOS)



△1階コミュニケーションホール



リテラシ教室▷

## 当社 最近の施工物件

### ■名港西大橋ケーブル張替工事

平成23年12月、伊勢湾岸自動車道のうち昭和60年に単体で供用開始された名港西大橋内に敷設された高压ケーブル（中部電力配電線設備6.6kV）2回線を、構築以来27年振りに張り替える工事を行いました。

当社は、200～300mの長尺ケーブルを地上から橋梁内へ敷設するほか、直線接続13組などを施工しました。



△新ケーブル敷設状況



◁橋上内部



直線接続部分▷

### ■愛知大学名古屋校舎

平成24年4月、名古屋駅南の大規模再開発地「さしまライブ24地区」に、愛知大学の新しいキャンパスが開校しました。

当社は、キャンパスの電気工事全般と、大学および地域冷暖房プラントへ電力を送る特別高压電力受電設備や、キャンパス内に携帯電話基地局を設置する工事を行いました。



△愛知大学名古屋校舎 全景



◁図書館



アリーナ▷

## 台風12号 災害復旧

平成23年9月、紀伊半島に甚大な被害をもたらした台風12号では中部電力管内全域で電柱の倒壊などが発生し、延べ1,200人が災害復旧を行いました。また和歌山県、奈良県、三重県の携帯電話基地局も被害を受け、当社は移動体通信事業者から依頼を受け、早期復旧に努めました。



△災害復旧作業の様子(台風12号)



◁モバイルエンジニアリング部の復旧作業の様子

## 台風15号 災害復旧

平成23年9月、台風12号に続き台風15号が中部地方に被害をもたらしました。被害の大きかった静岡支店管内には全社をあげて応援体制をとるなど、延べ6,100人で早期復旧に努めました。

災害復旧作業の様子(台風15号)▷



## 大高営業所の新社屋完成

平成23年11月、大府・大江両営業所を統合した名古屋支店大高営業所が誕生し、新社屋が完成しました。また、営業本部名古屋営業所も同所に移転となりました。

同施設内には国内外の主要メーカー10社の太陽光パネル計100kWを設置しており、各種データを取得し事業に役立てるとともに、CO<sub>2</sub>排出量の削減を目指しています。



△大高営業所外観



◁屋上に設置された太陽光パネル

## 社団法人電気設備学会※ 学会賞論文賞を受賞

平成23年6月、社団法人電気設備学会※が主催する第22回部門別学会賞学術部門において、共同研究論文「高圧需要家における力率改善手法が配電系統の電力不均衡に与える影響」が論文賞を受賞しました。当社研究員が代表として表彰を受けました。

※平成24年4月 一般社団法人電気設備学会へ移行



△表彰式の様子

# 会社の概要

商号 株式会社トーエネック  
(英文社名: TOENEC CORPORATION)  
本店所在地 名古屋市中区栄一丁目20番31号 (〒460-0008)  
設立年月日 昭和19年10月1日  
資本金 7,680,785,924円(平成24年3月31日現在)  
従業員 4,984名(平成24年3月31日現在)



本店本館



本店別館

## 事業の内容

- 1 電気及び電気通信工事
- 2 管工事
- 3 消防施設工事
- 4 土木及び建築工事
- 5 とび、土工及びコンクリート工事
- 6 ほ装工事
- 7 塗装工事
- 8 防水工事
- 9 水道施設工事
- 10 鋼構造物工事
- 11 機械器具設置工事
- 12 内装仕上工事
- 13 清掃施設工事
- 14 冷水、温水、蒸気その他の熱及び風力発電、太陽光発電等のエネルギー供給に関する事業
- 15 電気通信事業
- 16 前各号の工事及び事業に関連する測量、設計、監理、保守及びコンサルティング業務並びにこれらに附帯する研究、企画、開発等の受託
- 17 次の物品の仕入、製造、販売及び賃貸の事業
  - ア. 前各号に関する工事用の電線、電柱及び架線金具等
  - イ. 発電用・送電用の制御機器、照明器具及び配線材料
  - ウ. 電化製品、家具、厨房機器、医療機械器具、衛生用機械器具、介護機器、介護用品、健康器具、スポーツ用品、衣料品及び日用雑貨品
  - エ. 建設用機械器具、空気調和設備機器及び空気圧縮機
  - オ. 電気通信機器、コンピューター機器及び通信端末機器並びにこれらの部品
- 18 一般貨物自動車運送事業
- 19 不動産の売買、賃貸及び管理
- 20 他会社に対する投資及び融資
- 21 労働者派遣事業
- 22 前各号に附帯する一切の事業



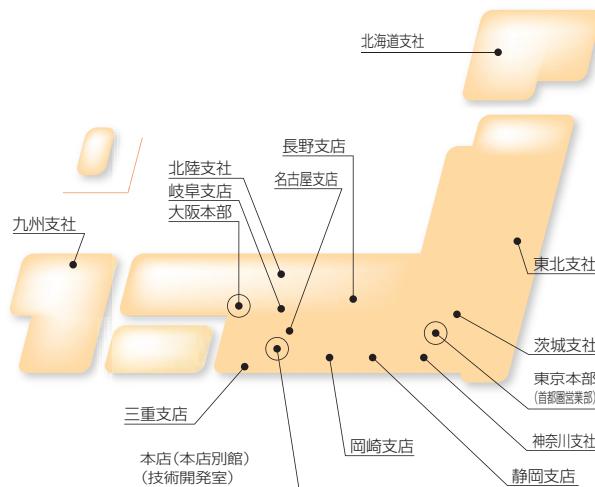
教育センター・クリエイティブホール

# 会社の概要

## 取締役および監査役

代表取締役社長 社長執行役員	越 智 洋
代表取締役 専務執行役員	桂 川 篤
取締役 常務執行役員	和 田 秀 俊
取締役 常務執行役員	丹 羽 幹 夫
取締役 常務執行役員	山 内 忠
取締役 常務執行役員	竹 尾 聡
取締役 常務執行役員	山 田 博 志
取締役 常務執行役員	三 浦 務
取締役 常務執行役員	安 井 善 隆
取締役 (非常勤)	渡 邊 穰
常任監査役 社外監査役	浅 田 耕 太
監査役	富 田 敏 夫
社外監査役 (非常勤)	石 原 真 二
社外監査役 (非常勤)	志 賀 慶 章

## 主要事業所



本 店	〒460-0008	名古屋市中区栄1-20-31
(本店別館)	〒455-0011	名古屋市港区千年3-1-32
(技術開発室)	〒457-0819	名古屋市南区滝春町1-79
(首都圏営業部)	〒170-0002	東京都豊島区巢鴨1-3-11
九州支社	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴1-3-14(小榎ビル)
北陸支社	〒920-0025	金沢市駅西本町2-11-42(MKビル)
東京本部	〒170-0002	東京都豊島区巢鴨1-3-11
神奈川支社	〒220-0022	横浜市西区花咲町6-145(横浜花咲ビル)
茨城支社	〒305-0061	つくば市稲荷前8-1(布川ビル)
北海道支社	〒060-0004	札幌市中央区北四条西17-1(吉田ビル)
東北支社	〒980-0014	仙台市青葉区本町2-1-8(第一広瀬ビル)
大阪本部	〒532-0025	大阪市淀川区新北野3-8-2
名古屋支店	〒461-0043	名古屋市東区大幸1-8-8
岡崎支店	〒444-0035	岡崎市菅生町字元菅17-2
静岡支店	〒420-0029	静岡市葵区研屋町51
三重支店	〒514-0003	津市桜橋2-177-1
岐阜支店	〒500-8269	岐阜市茜部中島3-10
長野支店	〒380-0803	長野市三輪2-1-8

## ■ 単元未満株式の買取・買増請求について

当社の株式は1単元が1,000株となっておりますので、単元未満株式(1~999株)については市場での売買はできません。このような単元未満株式については、当社に対して買取請求(ご売却)、または1,000株(1単元)となるよう買増請求(ご購入)をすることができます。なお、買取・買増請求の際の手数料は無料です。

【単元未満株式の買取・買増制度イメージ】  
単元未満株式を700株ご所有の株主さまの場合

<買取(ご売却)請求>

株主さまがご所有の株式700株を当社に市場価格\*で売却することができます。

<買増(ご購入)請求>

株主さまが1,000株(1単元)とするのに必要な300株を当社から市場価格\*で購入することができます。

※市場価格とは、東京証券取引所の開設する市場における最終価格(ただし、その日に売買取引がないときまたはその日が同取引所の休業日に当たるときは、その後最初になされた売買取引の成立価格)をいいます。

## ■ 特別口座から証券会社の口座への振替

ご所有の当社株式がどこの証券会社の口座に預けられているのかわからないという株主さまにつきましては、「三井住友信託銀行の特別口座」で管理されている可能性があります。

この特別口座は、平成21年1月に実施されました株券電子化に伴い、それまでに証券会社口座に株券をお預けでなかった当社株式を管理する暫定的な口座であり、株式を売買するための取引口座ではありません。

単元株式をお持ちの株主さまで、将来的にご売却等をお考えであれば、特別口座から証券会社の口座への移管をお勧めしております。

お手続き・お問い合わせ先

- 証券会社をご利用の株主さま —— お取引先の証券会社
- 証券会社をご利用でない株主さま —— 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(フリーダイヤル0120-782-031)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
配当金受領株主確定日	期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1-4-1
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒460-8685 名古屋市中区栄3-15-33
郵送物送付先およびお問い合わせ先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 0120-782-031 (フリーダイヤル)
住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定などのお申出について	<証券会社をご利用の株主さま> お取引先の証券会社にお問い合わせください。 <証券会社をご利用でない株主さま> 株式が特別口座に登録されている株主さまは、当社の特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。
未払配当金の支払いについて	当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。
「配当金計算書」について	配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書面としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。
*確定申告をなされる株主さまは、大切に保管ください。	
上場証券取引所	東京証券取引所 名古屋証券取引所
電子公告	当社は、電子公告制度を導入しております。当社公告につきましては、当社のホームページ( <a href="http://www.toenec.co.jp">http://www.toenec.co.jp</a> )に掲載いたします。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および中部経済新聞に掲載いたします。